

令和6年度

No.1

2024

4月～6月

NEWSLETTER

宮崎市国際交流協会



編集・発行 宮崎市国際交流協会

TEL0985-44-1770 FAX 0985-44-1775

miyazaki-mcia@miyazaki-catv.ne.jp



表紙：留学生地域交流事業バスツアー

LINE 公式アカウント

友だち 募集中

@612xiyhx

うれしい情報をLINEでお届け!



令和6年度理事会総会

5月31日（金）に宮崎市民プラザにおいて、理事会・総会が行われました。本年度は会長と役員
の改選の年になっており、新会長に副市長の永山英也様が選任されました。また、新理事として宮崎
大学の新地辰朗副学長と宮崎総合学院の川越宏樹理事長のお二人が役員に承認されました。

本協会では令和6年度の事業方針として以下の重点目標を具現化する中で、地域住民と外国人住民
がお互いに助け合い、安心して暮らせるような多文化共生社会を創造するとともに、その一翼を担う
市民活動団体としての機能強化を目指していきます。

1 異文化理解・国際交流推進事業（重点項目）

- (1) 公立大学と連携した語学（韓国・中国）講座のあり方の検討 **新規**
- (2) 異文化理解講座や国際理解出前講座の充実
- (3) 韓国報恩郡の中学生と本市中学生の交流派遣・受入事業の再開

2 多文化共生推進事業（重点項目）

- (1) 宮崎市に居住する外国人住民のための日本語教室の拡充 **新規**
- (2) 在住外国人や留学生と宮崎市民との交流や相互理解を深める事業の展開
- (3) 外国人住民や外国にルーツのある子どもと保護者へのサポート
例えば「こそだてCafé」や「わくわく日本語親子交流会」
- (4) 宮崎市外国人ワンストップインフォメーションセンターと連携した外国人サポート **新規**



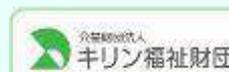
こそだてCafé



第1回目の「こそだてCafé」を6月7日（金）にパレットで開催しました。「こそだてCafé」は外国
籍や外国にルーツのある妊婦さんや子育て中の方々を対象にした交流事業です。今回は4家族が参加し、
育児相談を宮崎市の保健師さんにしていただくとともに、日本の家庭料理を参加者みんなでつくりまし
た。さばの味噌煮やお浸しなどをつくりながら、子育てや日本の生活のことなどを話す有意義な時間を過
ごすことができました。なお、この事業は麒麟福祉財団の助成金を活用して実施したものです。
(写真はオンラインでの麒麟・地域のちから応援事業助成金贈呈式の様子)



助成金贈呈式





『(公財)中島記念国際交流財団助成』(独)日本学生支援機構留学生地域交流事業

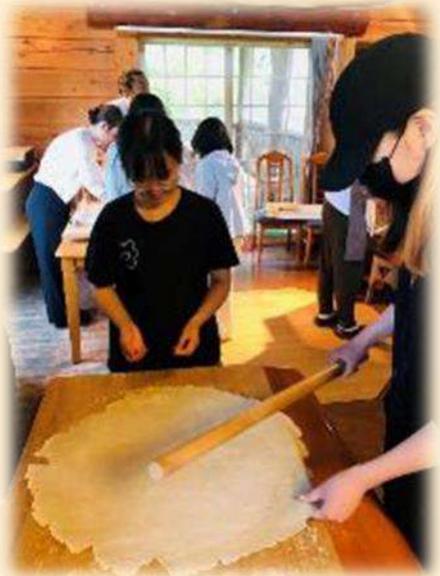
留学生地域交流事業バスツアー

林業と椎茸の村を訪ねて、日本のふるさとの山の食文化を体験しよう!

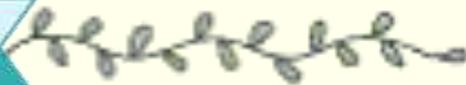


6月8日(土)中島記念国際交流財団助成により留学生地域交流事業宮崎市に暮らす外国人留学生と大学生の体験交流会を行いました。

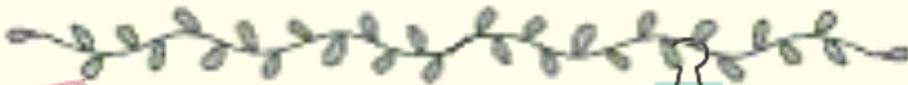
今回、舞台となった諸塚村は、林業と椎茸の村と呼ばれ、世界農業遺産「高千穂郷・椎葉山地域」にも選ばれているところです。そこに暮らす地域住民の方々と一緒に山の食文化「そば打ち」と竹筒でつくる炊き込みご飯「かっぱめし」を実際に作って食べる体験しました。学生たちは都市部では決して味わうことのできない時間を共有しながら交流を通して友情を育み、お互いを理解する機会となりました。留学生たちは美しい日本のふるさとの原風景の中で思い出深い活動をする事ができたようです。



韓国・中国語講座



本協会の国際交流員による韓国語と中国語の語学講座を4月から5月にかけてそれぞれ6回行いました。この4月に本協会は宮崎公立大学に移転しましたが、大学にも同じような語学講座が行われています。大学は初級講座ですので、本協会は中上級講座をするなどお互いの語学講座の良さを生かした新しい語学講座が創造できないかを協議検討していきたいと考えています。



宮崎市郊外に日本語教室を始めました

※この事業は、宮崎市市民活動支援補助金を受けています。



奥松農園の学習者

本年度の新規事業として、宮崎市郊外に住む外国人住民（特に技能実習生など）の居住地の近くに日本語教室を開設し、そこに本協会の日本語ボランティアの先生を派遣する事業を進めています。現在、少しずつですが宮崎市近郊の工場や農園などのご協力を得て、そこで働く外国人住民の方々に日本語学習を提供しています。ご存じの通り、入管法が改正され技能実習制度は廃止されます。新「育成就労制度」の本格実施までは移行期間がありますが、新しい制度では、日本語能力がさらに必要とされています。技能実習生や特定技能外国人の日本語能力を向上させることは、試験合格のためでなく職場で日本語を理解し、会話ができることで、安全確認の指示や仕事の理解を早め、作業が円滑に進むことにもつながっていきます。

技能実習生などが働く会社や企業様で、日本語の先生の派遣を希望される場合はご連絡ください。



宮崎クロージングの学習者



相馬工業の学習者

Welcome to M HUB (エムハブ)

宮崎市外国人ワンストップインフォメーションセンター「M HUB」の窓口が宮崎公立大学交流センターに開設されました。

宮崎市に住んでいる外国人のみなさんが知りたいことや、困ったことなど何でも相談してください。英語の話せるスタッフが窓口で対応するほか、電話やビデオ通訳等を使って17言語で対応してくれます。

相談は無料です。まずは、どんなところか一度遊びに来てください。



🌸 予約は要りません(オンライン相談を除く)。

🌸 秘密は守ります。

窓口・電話・メール・オンライン

相談できる日時

月曜から金曜日の9時から5時まで

電話

0985-42-2001

